第６回福祉用具専門相談員研究大会

開 催 案 内

【テーマ】

介護人材不足を補う福祉用具サービスの役割

～福祉用具の能力を最大限引き出す

相談員のスキルアップ～

２０２５年６月１９日（木）

会場：浅草橋ヒューリックホール

（オンライン併用）

2025/4/1 更新

大会長メッセージ

　団塊の世代が全員後期高齢者となる２０２５年がいよいよスタートいたします。介護サービスを必要とする高齢者が毎年これから今まで以上に増えていくとともに、それを担う現役世代は、毎年減少をしていきます。介護人材不足がますます大きな問題となってまいります。さらには介護保険制度の収支の悪化という問題もますます厳しくなってまいります。

　このような事業環境だからこそ、我々福祉用具供給業者としての社会的な役割がますます大きくなってまいります。なぜなら、福祉用具のレンタルサービスは、介護人材不足を補完することができる唯一のサービスであるからです。そして介護費用を抑制することができるサービスであるからです。福祉用具レンタルサービスは、人手を借りずに、自分の残された能力を最大限活用して、自分の好きなことを好きなタイミングで行うことを支援するサービスです。そして転倒等を抑制することにより、ご利用者の重度化を抑制するサービスです。家族の介護負担を少なくするサービスです。人手不足が大変大きな問題となっている介護業界において、唯一、人手不足を補完するサービスです。

　さらに、福祉用具レンタルサービスご利用者は、介護保険制度の居宅サービスの中で全体の６０％と過半数を占めていますが、福祉用具給付費用の占める割合は居宅サービス費用の中で最も少ない８％となっています。居宅介護サービスの中で最も安価に利用できるのが福祉用具サービスであります。介護保険制度の収支を悪化させないためにも、介護人材を使うのではなく、福祉用具の更なる活用が求められています。

　第６回福祉用具専門相談員研究大会のテーマは「介護人材不足を補う福祉用具サービスの役割」です。この研究大会を通じて、新たな福祉用具、より有効な福祉用具の提案をできる専門相談員の育成の一助になることを期待して大会長挨拶といたします。

第６回福祉用具専門相談員研究大会　大会長　小野木 孝二

１．開催概要

【日程】

２０２５年（令和７年）６月１９日（木）

【会場】

浅草橋ヒューリックホール　※オンライン併用

東京都台東区浅草橋１－２２－１６

【主催】

第６回福祉用具専門相談員研究大会 実行委員会

【共催】

（一社）日本福祉用具供給協会（日福協）

（一社）全国福祉用具専門相談員協会（ふくせん）

【大会組織】

大　会　長	小野木 孝二	（日本福祉用具供給協会）
副 大 会 長	岩元 文雄	（全国福祉用具専門相談員協会）
大 会 顧 問	幸田 正孝	（元 厚生省事務次官）
	山内 繁	（元 国立障害者ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝｾﾝﾀｰ研究所長）
実行委員会		
委 員 長	武田 洋	（メディカルケア株式会社）
委　　員	千葉 博	（株式会社サカイ・ヘルスケアー）
	福島 伴彦	（株式会社カクイックスウィング）
	古沢 林太郎	（株式会社トーカイ）
	池本 和樹	（株式会社トーカイ）
	中沢 淳	（全国福祉用具専門相談員協会）
	東谷 亮	（全国福祉用具専門相談員協会）
	篠原 昌幸	（全国福祉用具専門相談員協会）
	柳田 磨利子	（全国福祉用具専門相談員協会）
	江口 誠	（全国福祉用具専門相談員協会）
	伊藤 広成	（日本福祉用具供給協会）
	淡路 陽子	（日本福祉用具供給協会）
運営協力	小林 毅	（日本医療科学大学）
顧　　問	酒井 博人	（綜合メディカル株式会社）
倫理委員会		
委 員 長	白澤 政和 氏	（国際医療福祉大学大学院 医療福祉学分野 教授）
委　　員	中沢 淳・江口 誠	
査読委員会		
委 員 長	東畠 弘子 氏	（国際医療福祉大学大学院 福祉支援工学分野 教授）
委　　員	中沢 淳・江口 誠	

【後援】（予定）

厚生労働省、東京都福祉保健局

（一社）回復期リハビリテーション病棟協会、（公社）関西シルバーサービス協会、（一社）こうしゅくゼロ推進協議会、国際医療福祉大学大学院、姿勢活動ケア研究会、（一財）ＪＡＳＰＥＣ、（一社）シルバーサービス振興会、（公社）全国国民健康保険診療施設協議会、（一社）全国デイ・ケア協会、（一社）全国福祉用具人材育成協会、全国福祉用具相談・研修機関協議会、（公社）全国老人福祉施設協議会、（公社）全国老人保健施設協会、（公財）テクノエイド協会、（特非）東京都介護支援専門員研究協議会、（一社）ナチュラルハートフルケアネットワーク、（公社）日本医師会、（一社）日本介護支援専門員協会、（公社）日本介護福祉士会、（一社）日本義肢協会、（公社）日本義肢装具士協会、（一社）日本車椅子シーティング協会、（一財）日本車椅子シーティング財団、（一社）日本ケアマネジメント学会、（一社）日本言語聴覚士協会、（一社）日本在宅介護協会、（一社）日本作業療法士協会、（公社）日本社会福祉士会、（一社）日本褥瘡学会、（一社）日本生活支援工学会、（一社）日本ノーリフト協会、（一社）日本福祉用具・生活支援用具協会、（公財）日本訪問看護財団、（公社）日本理学療法士協会、（公社） 日本リハビリテーション医学会、（特非）日本リハビリテーション看護学会、（一社）日本リハビリテーション工学協会、（一社）日本リハビリテーション病院・施設協会、福祉用具プランナー研究ネットワーク

※五十音順

【プログラム】（予定）

『第一会場：２階　ヒューリックホール』

・受付開始　9:15 ～

・開会式　10:00 ～ 10:30

大会長挨拶

来賓挨拶

・特別講演　10:30 ～ 11:30

座長：小野木　孝二　大会長

講師：東　ちづる　氏
（俳優・一般社団法人Get in touch　代表）

・演題発表　12:50 ～ 16:00

・シンポジウム　16:20 ～ 17:30

・閉会式　17:30 ～ 17:40

『第二会場：３階　ヒューリックカンファレンスRoomＯ（ゼロ）』

・ランチョンセミナー　11:40 ～ 12:20

・演題発表　12:50 ～ 16:00

『第三会場：３階　ヒューリックカンファレンスRoom４』

・ランチョンセミナー　11:40 ～ 12:20

・演題発表　12:50 ～ 14:15

・老健事業報告　14:35 ～ 15:25

『懇親会場：３階　ヒューリックカンファレンスRoom１』

・懇親会　17:55 ～ 19:20

【演題発表座長】

調整中

~~２．発表者募集要項~~　※受付を終了いたしました。

【募集内容】

口述発表　35組程度（個人又はチーム）

【応募要件】

・日福協会員所属または、ふくせん会員の福祉用具専門相談員であること

※個人、事業所またはチームでの応募が可能です。

※チームでの応募の場合、筆頭の発表者は日福協会員所属またはふくせん会員の福祉用具専門相談員である必要がございます。共同演者には、他職種（介護支援専門員、作業療法士、理学療法士等）や、福祉用具メーカー（但し、日福協会員またはふくせん賛助会員に限る）の登録が可能です。

※上記以外の発表者形式をお考えの場合は事務局までお問合せください。

・別途、大会長または副大会長が推薦する者

【発表内容】

大会テーマに沿って、以下の発表を募集します。

テーマ区分	関連キーワード	
テーマ１： 介護人材不足を補う福祉用具サービス	介護負担軽減	介護離職防止
	人的介護の補完	より有効な福祉用具の提案
	現役世代の負担軽減	評価スケールの活用
	介護費用の抑制	データの分析
テーマ２： 福祉用具利用効果の可視化	ADL・QOLの維持改善	介護負担軽減
	評価スケールの活用	生産性向上
	PDCAサイクル・貸与の利点	アンケート・ヒアリング調査
	福祉用具サービス計画	データの分析
テーマ３： 福祉用具メーカーとの連携・協働	製品安全	ICT化
	製品開発（用具の能力向上）	介護テクノロジー
	居宅でのデータ採取	新種目・種類の開拓
	社会実装・実証	データの分析
テーマ４： 地域・多職種連携・利用安全の取組	医療職との協働	事故防止・再発防止
	地域ケア会議・地域包括ケア	リスクマネジメント
	福祉用具の啓発	相談員のスキルアップ・育成
	災害・感染対応（BCP）	自治体や教育機関等との連携
	認知症利用者への対応	事業所としての取組
テーマ５： 経験３年未満相談員の福祉用具導入事例（チャレンジ発表）	自立支援	介護負担軽減
	介護予防	自己研鑽の取組
	ADL・QOLの維持改善	地域における取組
	住環境整備	困難事例対応

※関連キーワードは演題作成にあたっての参考であり、全てのキーワードを網羅する必要はありません。

※テーマ１「福祉用具利用効果の可視化」の応募にあたって、調査方法などについてお困りの際には、お気軽に事務局までご相談ください。

※テーマ３「福祉用具メーカーとの連携・協働」において、福祉用具メーカーが福祉用具貸与事業所（福祉用具専門相談員）に対して連携の働きかけをご検討の場合で、連携先にお困りの場合は事務局までお問合せください。

※テーマ５にある「経験３年未満」とは、発表申し込み時点での経験年数といたします。

【演題登録料】

無料（研究大会当日の参加費も無料といたします）

【演題の二次使用権について】

演題（抄録）の二次使用権・許諾権は日福協及びふくせんに帰属します。

【発表方法】

・パワーポイントを使用して発表して頂きます。（現地又はオンライン）
・発表後、質疑と座長コメントの時間がございます。
・制限時間については、発表 7 分・質疑 3 分を原則とします。

【募集期限】

発表エントリー：2025 年 1 月 31 日（金）／ 抄録原稿提出：2 月 28 日（金）

【演題発表までの流れ】

① 発表エントリーを行います。【〆切：2025/1/31】
② 抄録原稿の書き方に関する動画を2月上旬に視聴します。（別途個別案内）
③ 抄録原稿を提出します。【〆切：2025/2/28】
④ 抄録原稿に基づき、倫理・査読審査、選考が行われ、審査結果が応募者に返答されます。【2025/3/下旬頃】
⑤ スライドの作り方に関する動画を4月上旬に視聴します。（別途個別案内）
⑥ 選考を通過した方は発表スライドを作成し提出します。【〆切：2025/5/15】
※この段階で、発表する場所（会場又はオンライン）の希望をお伺いします。

【発表エントリーフォーム】

~~https://forms.gle/dTCTs1uAXSpC6tF36~~

【抄録原稿の提出について】

別紙１「抄録原稿」に記入してご提出ください。抄録原稿の記入にあたっては、別紙２を参考にしてください。**（別紙は削除しました）**

審査を通過した抄録原稿は、抄録集として参加者へ配布されます。

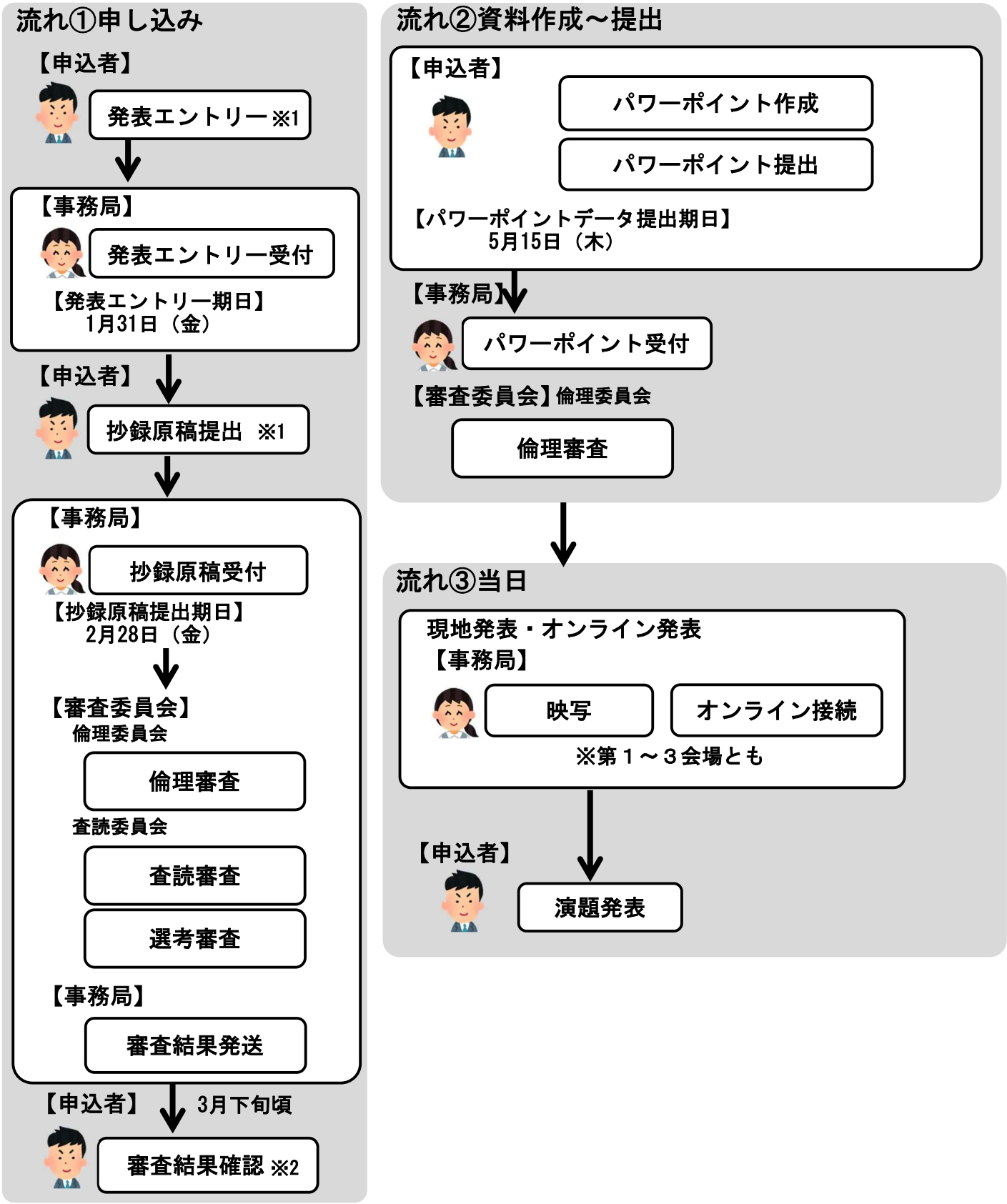
【倫理的配慮について】

利用者等のプライバシー保護の観点から倫理的配慮について、本研究大会倫理委員会が確認を行います。研究の計画・実行・分析・抄録作成の過程では、個人の尊厳、人権の尊重に最大限の配慮をお願いします。抄録原稿様式において、具体的にどのような方法で倫理的配慮を行ったかを記述していただきます。原則として書面にて同意を得るものとします。

【その他】

・優秀発表者に対しては、次回大会にて表彰を予定しています。

【申し込み から 当日までの流れ】



※審査結果が「発表可能」であった場合に、流れ②へ進みます。その際にパワーポイント作成にあたっての注意事項等をお知らせすると共に、発表する場所（会場又はオンライン）の希望をお伺いします。

３．参加募集について（参加申込受付開始）

福祉用具専門相談員の自己研鑽の場である本研究大会へのご参加を広く募集いたします。募集は、現地参加とオンライン参加のどちらも可能としており、詳細については以下のとおりとなります。尚、現地会場ではランチョンセミナーやメーカーによる出展、懇親会の開催を予定しております。奮ってお申し込みくださいますよう宜しくお願い申し上げます。

【参加人数】

現地会場定員目安：約 350 名（先着順）
オンライン参加可能人数：制限なし

【参加費用】※現地参加、オンライン参加とも同じです。

日福協、ふくせんいずれかの会員および賛助会員：１名5,000 円（不課税）
非会員：１名10,000 円（不課税）
※現地参加の方は、大会当日に抄録集をお渡しします。
※オンライン参加の方は、大会前日までに抄録集をお送りします。

事前（割引）申込【 5月31日までのお申し込みの場合 】

日福協、ふくせんいずれかの会員および賛助会員：１名3,000 円（不課税）
非会員：１名5,000 円（不課税）

抄録集冊子のみの購入

抄録集冊子代：1 冊2,000 円（送料別途430円（レターパック））

【昼食について】

・今回会場（ホール・会議室共）は、持込みを含めて飲食可となっています。
・会場のあるビル内にはコンビニエンスストアがございます。
・また、近隣の飲食店（地図は以下リンク）も多くございますので各自ご利用ください。https://x.gd/B76E2
・今回大会においては、会場指定の弁当販売は行いません。

飲食店

【ランチョンセミナーについて】

ランチョンセミナーとは、セミナー主催者（協賛社）が受講者の昼食（弁当・お茶）を無償で提供し、受講者は弁当を召し上がりながら商品プレゼン等のセミナーを聴講いただくものです。参加申込時にご予約ください。

（次ページに続く）

・ランチョンセミナー①

時間：11:40～12:20

場所：第二会場（３階　Room０（ゼロ））

演題：「在宅介護の姿勢の重要性や姿勢の影響について（仮）」

講師：田代 大祐 氏

（神戸学院大学　総合リハビリテーション学部　作業療法学科）

協賛：シーホネンス株式会社

定員：90名（定員になり次第、受付を終了します）

・ランチョンセミナー②

時間：11:40～12:20

場所：第三会場（３階　Room４）

演題：「介護テクノロジーの動向と社会福祉法人善光会の取り組み（仮）」

講師：宮本 隆史 氏

（社会福祉法人善光会　執行役員、株式会社善光総合研究所
代表取締役社長）

協賛：パラマウントヘルスケア総合研究所

定員：55名（定員になり次第、受付を終了します）

【懇親会について】

立食形式の懇親会を開催いたします。参加申込時にご予約ください。

時間：17:55～19:20

場所：３階　Room１

会費：8,000円（税込）

定員：100名（定員になり次第、受付を終了します）

※お申し込み後キャンセルされる場合は６月６日（金）までに事務局までご連絡ください。それ以降のキャンセルは返金できかねますので予めご了承ください。

【お申し込みについて】

各種申込については以下フォームよりお申込みください。

https://forms.gle/bZtNX2akXRoxWLTW7

※通常（割引）申込締切は５月31日（土）とさせていただきます。
締切日を過ぎての申込は直前申込扱いになりますことをご注意ください。

※団体(10名以上)でお申し込みされる際は以下のURLよりexcelファイルをダウンロードしていただき、ご入力の上事務局までお送りください。

https://fukushiyogu.or.jp/topics/kenkyutaikai/form_group.xlsx

※本研究大会実行委員会は、適格請求書発行事業者としての登録を行っておりませんので、予めご了承ください。

４．協賛募集について

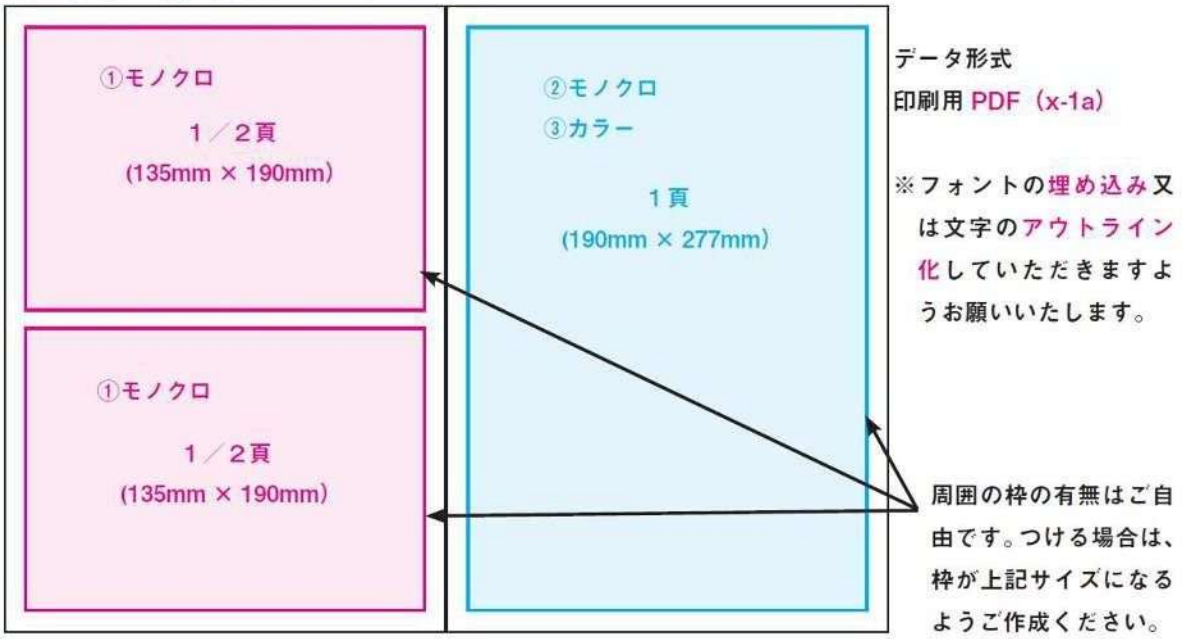
本研究大会では、ご協賛いただける法人様を募集いたします。
詳細につきましては、以下のとおりとなります。

（１）広告協賛（抄録冊子）

	No.	仕様	枠数	協賛金	
				会員※1	非会員
募集終了	~~1~~	~~表４：カラー　A4サイズ（190mm×277mm）※2~~	~~１枠~~	~~165,000円~~	~~330,000円~~
募集終了	~~2~~	~~表２：カラー　A4サイズ（190mm×277mm）※2~~	~~１枠~~	~~110,000円~~	~~220,000円~~
募集終了	~~3~~	~~表３：カラーA4サイズ（190mm×277mm）※2~~	~~１枠~~	~~110,000円~~	~~220,000円~~
	4	抄録内：モノクロA4サイズ（190mm×277mm）	―	55,000円	110,000円
	5	抄録内：モノクロA4　1/2サイズ（135mm×190mm）	―	33,000円	66,000円

※1：「会員」とは日福協、ふくせんいずれかの正会員および賛助会員を指します。
※2：表 4 とは裏表紙、表 2 とは表紙を開いた裏側（内側）、表 3 とは裏表紙の裏側（内側）を指します。

抄録集（A４判）広告頁レイアウトイメージ



（２）展示協賛　※3 ※4

展示場所は、ホールへ入場する動線上にあるホワイエを区画して10枠を設定いたしました。当日は多くの方にご覧いただける場所となりますので、ふるってお申込みください。

	No.	仕様	枠数	協賛金	
				会員	非会員
募集終了	~~6~~	~~250cm×250cm　展示協賛　（電源有）~~	~~10枠~~	~~77,000円~~	~~154,000円~~

※3：先着順とし、展示ブースの位置は申し込みいただいた順に事務局で割り振らせていただきます。
ホール及びホワイエ（出展スペース）のイメージは以下リンクをご参照ください。
https://www.fukushiyogu.or.jp/prg_data/upfile/FU_1731284636.pdf
また、出展されるスタッフ用の昼食弁当（２名まで）をご用意いたします。
※4：広告協賛と併せてお申し込みいただきますと、22,000円を割引いたします。

（３）ランチョンセミナー協賛　※5　※受付を終了いたしました。

	No.	仕様	枠数	協賛金	
				会員	非会員
募集終了	7	~~ランチョンセミナー（11:40～12:20 第二会場　約90席）~~ ~~○オンライン配信可　※6~~	~~1枠~~	~~110,000円~~	~~220,000円~~
募集終了	8	~~ランチョンセミナー（11:40～12:20 第二会場　約55席）~~ ~~○オンライン配信可　※6~~	~~1枠~~	~~77,000円~~	~~154,000円~~

※5：ランチョンセミナーとは、セミナー主催者（協賛社）が受講者の昼食（弁当）を無償で提供し、商品プレゼン等のセミナーを聴講いただくものです。協賛金の価格には、会場費及び標準機材費が含まれていますが、受講者の弁当代は含まれておりません。弁当は、指定ケータリング会社のメニューよりお選びいただき、別途お支払いいただきます。

※6：撮影用カメラ１台（三脚固定）を当方で準備いたします。これ以外の撮影方法のご要望については、事務局までご相談ください。また、オンライン配信（アーカイブ掲示）にあたっては、講師の肖像権等について事前にご確認ください。

【各協賛申し込みについて】

各協賛申込については以下フォームよりお申し込みください。

https://forms.gle/BfemygoyKUviKW6n7

【注意事項】

申込期日及び広告入稿期日を 4 月 30 日（水）とさせていただきます。

５．名刺広告募集について

本研究大会では、抄録冊子への名刺広告掲載を募集いたします。
詳細につきましては、以下の通りとなります。

【募集対象】

日福協・ふくせんの会員

【募集概要】

広告サイズ：縦 66mm×横 47mm

※お申し込み件数により枠サイズの調整を行う場合がございます。

掲載料：1 枠あたり 10,000 円

【名刺広告申し込みについて】

名刺広告申込については以下フォームよりお申込みください。

https://forms.gle/n2eZK1DzhJB8e4qq6

【注意事項】

申込期日を 4 月 30 日（水）とさせていただきます。

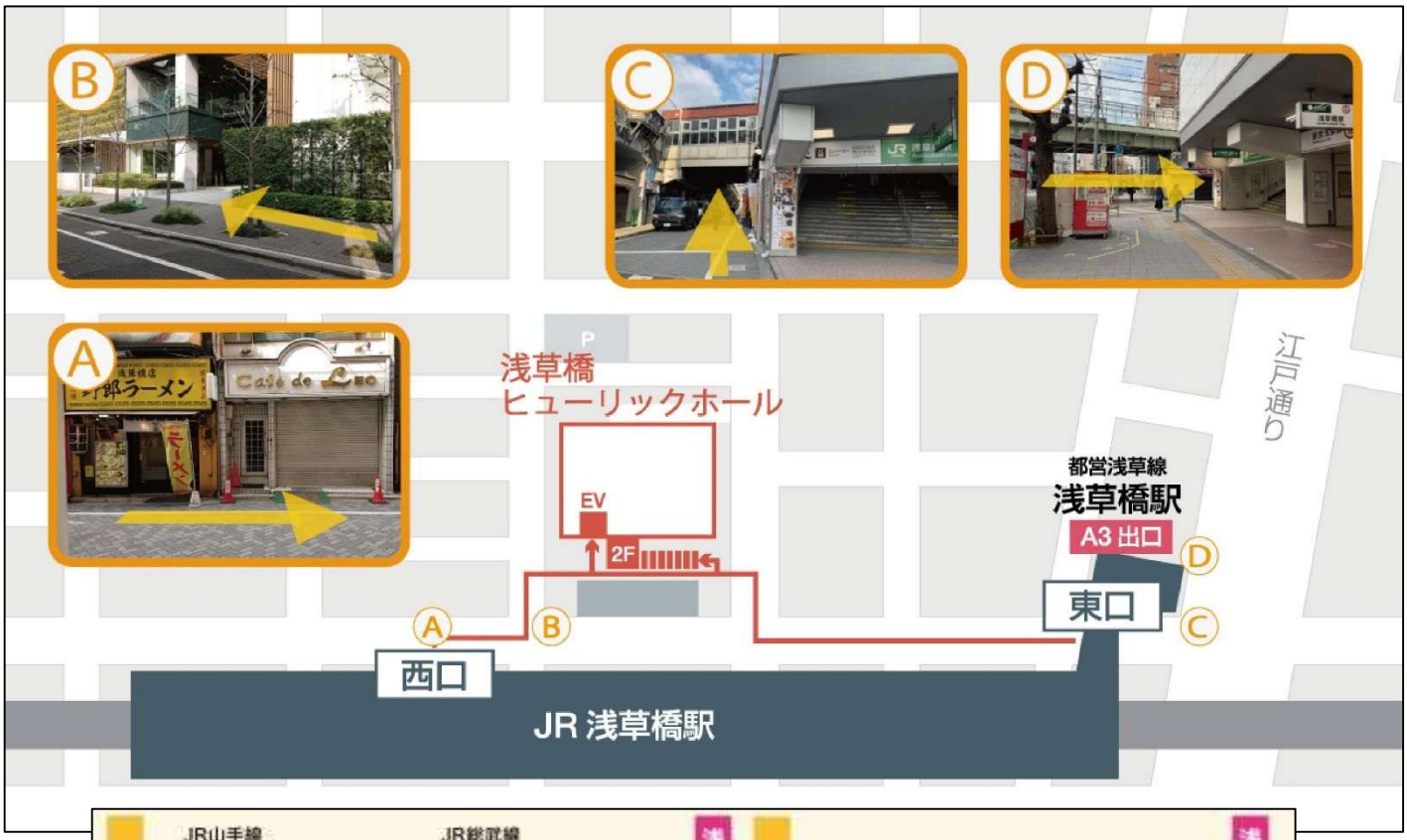
※本研究大会実行委員会は、適格請求書発行事業者としての登録は行っておりませんので、予めご了承ください。

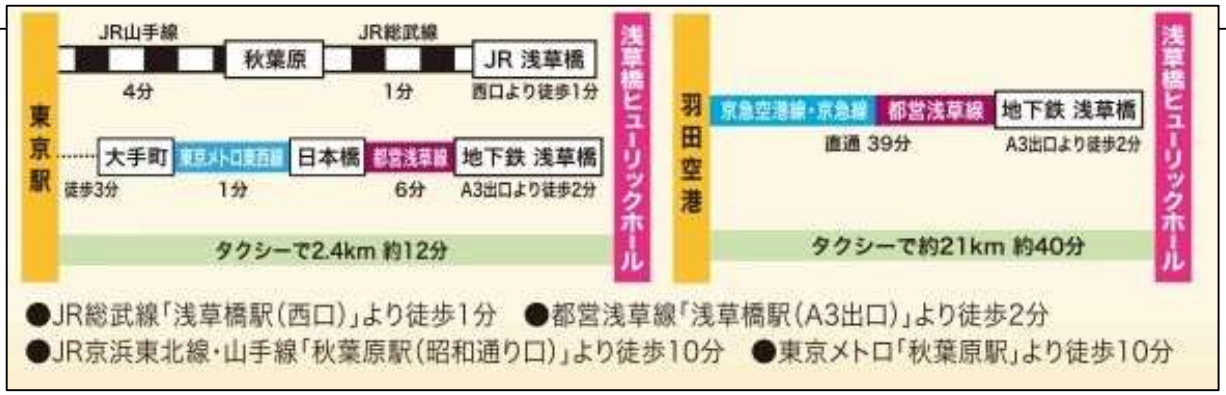
６．その他事項

【会場】

浅草橋ヒューリックホール

所在地：東京都台東区浅草橋１－２２－１６　https://hulic-hall.com/access/





本研究大会について、ご不明な点などございましたら以下事務局までお問い合わせください。

一般社団法人　日本福祉用具供給協会　事務局（担当：伊藤、淡路）

電 話：03-6721-5222 FAX：03-3434-3414

email：jimukyoku@fukushiyogu.or.jp

一般社団法人　全国福祉用具専門相談員協会　事務局（担当：中沢、東谷）

電 話：03-5418-7700 FAX：03-5418-2111

email：info@zfssk.com